

# 第四回 笠岡市 木山捷平文学選奨

庶民的な視点から飘逸でユーモアと滋味あふれる作品を数々残し、その独自の文学世界で日本文学に特異な地位を確立した木山捷平。  
この文学選奨は、笠岡市出身の詩人・小説家である木山捷平の功績を顕彰するとともに、文学の振興及び豊かな芸術文化の高揚を図るために創設されました。

## 木山捷平短編小説賞

新人で未発表の新作を対象とした短編小説部門には、全国から256点の応募がありました。

予備選考を経て十作品に絞られ、その中から埼玉県富士見市の、福田敬さんの『池』に決定しました。



福田 敬 さん

壮年期に家族とともに賑やかな生活を送っていた男は、定年退職を迎えると妻を亡くし、同時に愛娘らも父親である男との交信を絶ってしまつた。独居になった男は想い出の中に引きこもつてしまい、中でも、幼少期の娘らと過ごした竹藪の中での日々が忘れられず逡巡していく。だが、疎遠になった経緯は理解できないでいた。  
孤独の中に暮らしながらも、無意識から出てきた山崎や蛇、猫、蛙らに導かれ己を見つめ始める。活気ある生活獲得に

## 『池』 あらすじ

努力するも、目の前の若さに圧倒され、憧れはあまりに遠くにあつた。時代の変化にも付いていけず、友人らも共にアル中問題を抱え離れていつてしまう。外向きになろうとする反動は時に嫉妬が現れ、過去の栄光への拘りが強くなり余計に自堕落になつてしまふ。

それでも、男の分身である山崎や動物らに助けられながら、二人の娘に会う勇気をもらう。

## 随筆・詩・短歌・俳句・川柳

随筆・詩・短歌・俳句・川柳には、合わせて一、二四八人の応募をいただきました。たくさんのご応募ありがとうございました。ごさいます。

その中から、それぞれの部門で最優秀及び優秀一点、入選三点（詩部門の小・中学生の部は入選十八点、佳作十八点）が入賞作品として決まりました。

### 川柳 最優秀



川相次男さん  
(入江)

### 俳句 最優秀



相田仲世さん  
(笠岡)

### 短歌 最優秀



江原陽子さん  
(笠岡)

### 詩 最優秀



藤田順子さん  
(金浦)

### 随筆 最優秀



江村定美さん  
(山口)

笠岡地区唯一のショップ! なんでもおまかせ!!

親切で丁寧な説明の店

ドコモショップ笠岡駅前店

0120-360-368

(携帯からもOK)

D49-21

笠岡市観光案内所 お土産宝くじ チケットショップ  
商品券・切手・テレカ等々  
お譲り下さい

アイプラザ・ツツイ  
(駅前井笠バス4番のりば前)  
☎62-3678 年中無休  
営業時間 10:00~17:00